

令和8年度 大分県介護 DX サポートセンター設置事業
介護サービス事業所向け「伴走支援プログラム」 開催要綱

1 目的

日本では高齢化が世界に例を見ない速度で進行しており、介護人材の確保が大きな課題となっています。あわせて、限られた人材や時間の中でも、働きやすい職場づくりや質の高い介護の提供、利用者の自立支援等の実現も求められています。その解決策の一つとして、介護分野において生産性向上の取組が進められています。

本プログラムでは、まず「事業所の課題分析」から取り組み、各事業所の状況に応じた「改善活動の計画作成」、介護テクノロジーの活用等による「改善活動の実践」、さらに「取組の振り返りと再計画」まで、生産性向上に向けた PDCA サイクルの実践を支援します。

本プログラムの修了後には、各事業所が自ら改善活動を継続できる体制を整え、「自立・自走」による生産性向上の取組が進むことを目指します。

2 日時

1日目 令和8年6月19日（金） 10：30～15：00

※初日のみ時間が異なりますので、ご注意ください。

2日目 令和8年7月22日（水） 13：30～16：30

3日目 令和8年10月15日（木） 13：30～16：30

4日目 令和8年12月17日（木） 13：30～16：30

3 開催場所

会場：大分県社会福祉介護研修センター 3階 大ホール

4 定員

20事業所

<留意事項>

① **本プログラムの参加要件について（必須要件①）**

以下の体制で、全日程に参加できることを要件とします。

・ **経営層1名**

・ **リーダー職員3名以上（計4名以上）**

※経営層：生産性向上の取組に関する決裁権を有する方

※リーダー職員：生産性向上に関する委員会のメンバー等、取組を推進する職員（3～5名）

※小規模事業所（居宅系サービス事業所など）で、計4名以上の現地参加が難しい場合は、当センターへご相談ください

・ **原則として、全日程同一メンバーでご参加ください。**

・やむを得ず欠席する場合、代理の職員が出席をお願いします。

② 本プログラムの参加要件について (必須要件②)

令和8年5月8日に当センターで開催する「第1回福祉・介護生産性向上セミナー」を受講していること。(現地参加、オンライン参加いずれも可)

※上記セミナー(5/8)にて本プログラムについて説明します。

③ 申し込み多数の場合

選定の上、参加事業所を決定します。あらかじめご了承ください。

④ 伴走支援プログラムの流れについて

1日目に当センターの基準に基づき、以下の通りグループ分けをします。

・Aグループ：フォローアップあり

地域におけるモデル事業所を目指し取り組んでいただきます

・Bグループ：フォローアップなし

本プログラムに沿って、各事業所で改善活動に取り組んでいただきます

【Aグループのフォローアップ内容】

・1日目終了後

課題分析サポート、組織内での課題の共有 等

・2日目、3日目終了後

計画書作成サポート、事例発表サポート 等

<支援体制等>

・支援者

当センターアドバイザー、大分県 KAIGO 生産性パートナー

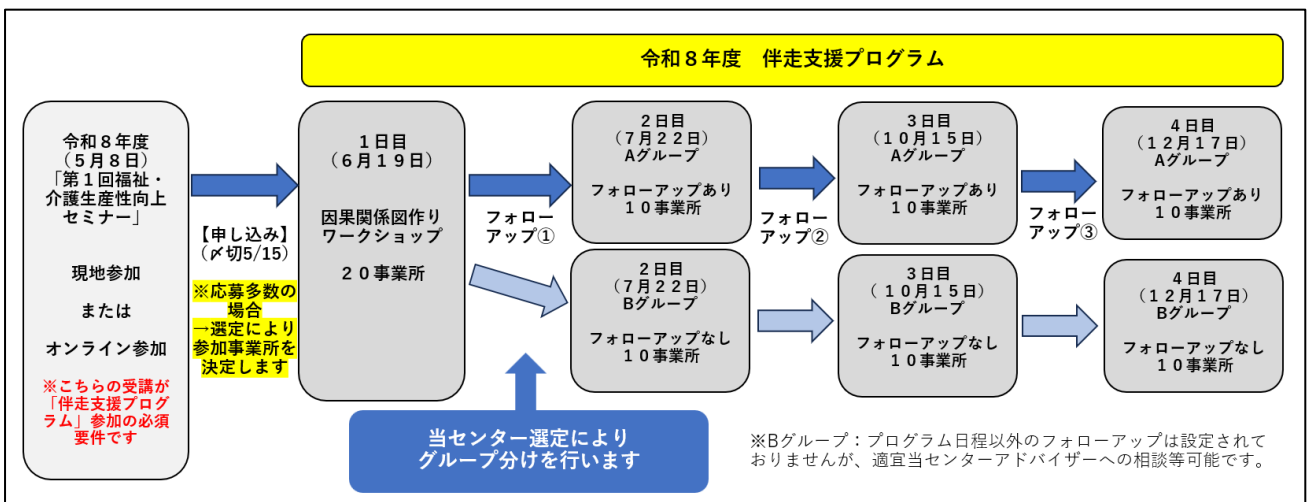
・支援方法

原則として zoom によるオンライン支援

※訪問支援をご希望される場合は当センターにご相談ください

・所要時間

各回1時間～1時間半程度(進捗状況等に応じて調整可能)



⑤ 6月19日（1日目）の準備物について

「気づきシート」等で回収した施設課題の一覧をご持参ください。

【気づきシート（施設課題収集）の運用方法】

- ・原則として、全職員に気づきシートを配布してください。
- ・記入から回収までの期間は、1週間程度を目安としてください。
- ・記入内容を取りまとめ、一覧にして印刷のうえ、ご持参ください。

※「気づきシート」は、当センターホームページ（<https://okk.or.jp/training/8661/>）からダウンロードいただくか、受講決定通知時にデータで配布します。

※過去に気づきシート等を用いて課題収集を行った事業所は、そのデータを使用することも可能です。ただし、1年以上経過している場合は、改めて課題収集を行ってください。

⑥ 補助金の優先採択について

大分県介護テクノロジー導入支援補助金については、**本プログラムへの参加が優先採択要件の一つとなります。**

※補助金の交付を確約するものではありません

※Aグループ、Bグループともに優先採択要件の対象です

⑦ 大分県事業への協力について

本プログラム修了後、以下の取組についてご協力をお願いする場合があります。

- ・大分県または当センターが開催する研修会へのご登壇（事例発表等）
- ・事業所見学の受入れ 等

5 受講対象等

介護保険法上の介護サービスを行う介護事業所、有料老人ホーム、老人福祉法上の養護老人ホーム及び軽費老人ホーム等の管理者（施設長等）、介護担当責任者（業務リーダー）等。

6 受講料

無料

7 講師及び研修内容

講 師： NTT データ経営研究所 ライフ・バリュー・クリエイションユニット

ディレクター 足立 圭司 氏

アシスタント：①大分県 KAIGO 生産性向上パートナー

②大分県介護 DX サポートセンターアドバイザー

| 日時 | テーマ/カリキュラム | 概要 |
|-------------------|--|---|
| 6月 19日 (金) | <p>【テーマ】 「現場の課題の見える化をしよう」</p> <p>【内容】 <講義> 生産性向上の進め方等 <ワークショップ> 因果関係図作り</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・生産性向上の進め方について理解を深める（参加者は事前に R8.5.8 セミナーの内容を共有してください） ・因果関係図作りワークショップにより「施設課題の見える化」を実施する <p>【目標】 人材不足、現場負担等、施設課題の根本原因（深掘り原因）を見える化し、組織内で共有できる</p> <p>【準備物】 施設課題を集計したものをご持参ください ※4<留意事項>⑤をご参照ください。</p> |
| 7月 22日 (水) | <p>【テーマ】 「実行計画を立てよう」</p> <p>【内容】 <講義> 改善計画作成のポイント等 <ワークショップ> 改善活動の計画書作成</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・「実践できる」改善活動の計画作成についてポイントを解説する <p>※各施設の課題、進捗を踏まえ講義内容を変更する可能性があります</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設課題に応じた解決策を立案し、効果的に実践するための改善活動の計画書を作成する <p>【目標】 施設課題に応じた「KPI」、「スケジュール」等を盛り込んだ計画書を作成し、組織的かつ効果的な活動につなげる</p> |
| 10月 15日 (木) | <p>【テーマ】 「改善活動に取組み、振り返り、計画を練り直そう」</p> <p>【内容】 ・中間報告会 <講義> 改善活動の実践、継続に向けた組織活動のポイント <ワークショップ> 改善活動の計画書ブラッシュアップ</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・中間報告会を実施し、各施設の好事例や課題を共有する ・講義では中間報告の内容を反映し、今後の改善活動に必要なポイントを解説する ・上記の振り返り等を通して、改善活動計画をブラッシュアップする <p>【目標】 年度内に PDCA サイクルを1～2周実践できるよう計画書をブラッシュアップする</p> |
| 12月 17日 (木) | <p>【テーマ】 「取組成果を発表しよう」</p> <p>【内容】 ・最終報告会 <講義></p> | <ul style="list-style-type: none"> ・本プログラムの取組報告会を実施する。 ・生産性向上を「自立・自走」で継続するためのポイントを講義する ・「自立・自走」に向け、計画書の中長期的計画書にブラッシュアップする |

| | | |
|--|--|--|
| | 生産性向上のその先へ <ワークショップ> 取組の振り返り・再計画 | 【目標】 ・他事業所に取組を報告できる ・継続的な「自立・自走」の取組に向けた、改善活動計画の作成 |
|--|--|--|

8 申込方法

申込みは下記 URL もしくは二次元コードから行ってください。

申込みフォーム URL :

<https://4677262c.form.kintoneapp.com/public/05b2ee5fb6cd4ac3600809142c8641cd6bee1a44b2e00c578948402812596c98>

申込み締切り日：5月15日（金）

※申込みフォーム内のアンケートにご協力をお願いします

※申込み多数の場合は、選定の上、参加事業所を決定します。



9 受講決定

受講決定通知日：5月20日（水）

※受講申込後、申込受付メールをお送りしますが、正式な受講決定は上記日程にて改めて連絡させていただきますのでご注意ください。

10 その他

- (1) 1日目はお弁当の販売はありません。各自で昼食をご準備ください。なお、持ち込みの昼食は大ホールおよび2階食堂にてお召し上がりいただけます。
- (2) やむを得ず欠席する場合は、**必ず前日まで**に代理出席者等を含めご連絡をお願いします。
- (3) 申込者に関する個人情報は、研修会事業のみの目的で使用することとし、他の目的で使用することはありません。
- (4) 自然災害等により、研修の開催が困難であると判断した時は、急遽、日程変更等の対応をとる場合があります。その際は、当センターのホームページによりお知らせします。
- (5) 会場では適切な室温調整に努めますが、個人差があるため、服装等で自己管理をお願いします。
- (6) 研修会場周辺の坂道や信号機のない交差点において交通事故が多発していますので、交差点での一旦停止や左右の安全確認を徹底してください。

【問い合わせ】

大分県社会福祉介護研修センター

介護実習・普及部 こばる 小原

T E L 097-574-4571

M a i l oita-kaigorobot@okk.or.jp